

「常磐線特急車掌一人乗務」に対するビラ配布行動、大反響！

HPに市民・利用者から 続々と投稿が寄せられる！



11月15日（木）、水戸地本の仲間と共に「常磐線特急列車車掌一人乗務」に対するビラ配布行動を実施しました。

約100名の仲間が結集し、水戸駅と勝田駅の両駅前にてビラを配布し、利用者や地域住民に問題性を訴えました。

多くの方がビラを受け取り、激励してくれる方もいました。

東京地本と水戸地本のHPには、ビラ配布当日から多くの意見が寄せられています。意見の一部を紹介します。

常磐線、不安です。新幹線の事件を振り返ってください！

少子化や働き方改革の中、効率化やシステム化によって業務を削減するJR側の主張には概ね賛成ですが、労働組合の意見通り、明確な根拠や改善案がないままの削減は反対です。

車掌さん一人ではトラブル等の対応は難しいでしょう。何より、車掌さん自身の体調等が悪くなった時が心配です。これでは、チェーン店のワンオペと同じではないでしょうか。

利用者の声が「真実」です！